

# 「アソビバ!つべつ」は学びの宝庫! 地域の教育資源を生かした多様なプログラムを実施!

## 北海道津別町

### ■ 活動名

アソビバ!つべつ

### ■ 関係する学校

津別小学校・本岐小学校・活汲小中学校・津別中学校

基本データ	活動区分			開始年度	補助の有無
	学校支援 地域本部	コーディネーター数	ボランティア登録数	20年度	有
		1人	35人		
	放課後 子供教室	コーディネーター数	子供の平均参加人数	年間開催日数	補助の有無
		3人	13人	293日	有
		実施場所		開始年度	放課後児童 クラブとの連携
町内施設及び周辺フィールド		20年度	有		
コミュニティ スクール	指定日	委員数	児童生徒数	学級数	
その他	○				

※H24年度の実績(補助の有無についてはH25年度の状況)

### 活動の概要

町内全域で実施されている放課後子供教室、放課後児童クラブ、学校支援地域本部に加え、週末等を活用した多様な体験活動プログラムを、年間を通して実施している。

町内の小学生から中学生を対象に、町内施設や周辺のフィールドで、年間40回前後、以下のプログラムを実施している。

#### 【主な活動】

- ◇〈アソビバファーム〉看板作り、植ええ～収穫、調理体験
- ◇〈木育〉町民植樹、ツリーイング、森清掃、緑募金、木の図鑑作り、ネイチャーゲーム、枝打ち、落ち葉スタンドグラス作り
- ◇〈スポーツ体験〉体力測定会、タグラグビー、スキー教室
- ◇〈自然体験〉サイクリング、イカダ作り&川下り、登山、ラフティング、チミケップ湖カヌー、網走川かわ塾、わかさぎ釣り、スノーシュー、エゾ鹿観察会、冬探検ツアー
- ◇〈生活体験(創作体験含む)〉通学合宿、しめなわ作り、もちつき、マグカップ作り
- ◇〈その他の体験活動〉体de遊ぼうシリーズ、学習サポートまなび場、ホワイトスクール交流会 等

### ■ 特徴

#### 【特徴的な活動内容】

JAつべつ青年部・役場産業課・網走開発局・網走建設管理部・NPO法人団体・民間団体等と連携し、年間を通じた食育(畑の看板作り・種まき・経過観察・収穫・調理)、木育(植樹・ツリーイング・森清掃・木の図鑑作り・枝打ち・ネイチャーゲーム)、自然体験(登山・カヌー・ラフティング・イカダ作り&川下り・かわ塾・鹿観察会・スノーシュー・わかさぎ釣り)、伝統文化・スポーツ体験など、多様なプログラムを実施することで、子供たちに幅広い分野における学びと体験の機会を提供している。

#### 【実施に当たっての工夫】

以前は、JAつべつ青年部、役場産業課など、町内にある各種団体が連携をせずに、それぞれ体験活動を実施しており、対象学年や事業日等が重複するなどの課題が見られた。こうした課題を克服するため、各種団体と連携し、より参加しやすい環境づくりを行うこととして立ち上げたのが、「アソビバ!つべつ」である。

本事業では、親子参加の機会を増やすことで、家庭におけるコミュニケーション力の向上を図るとともに、地域の各種団体と協議する場を設定するなど、連携を密にしたことで、子供たちに多様なプログラムを提供することが可能となった。

### ■ 事業を実施して

事業を展開していく中で、各種団体や地域の方たちの支援・協力が増え、連携した取組をするためのネットワークが必然的に構築され、その機能が発揮されたことにより、地域の教育サポーターの発見など、各種団体間の横のつながりに広がりが見られている。

また、異年齢交流の場ともなっており、小学校高学年の児童や中学生が、年下の学年の児童をみるなどの姿が見られるようになり、今後、リーダー養成を含めた事業の展開を目指している。

### ■ その他

「アソビバ!つべつ」は、横のつながりを大事にしている事業であり、様々な個人・団体が関わっており、今後も継続したつながりの中で、より専門的な学びを子供たちや保護者、地域の方々に提供していく。

そして、その中から将来のリーダーを養成するために、中学生の積極的な参加、高校生ボランティアの活用、青年サークルの事業への関わりを重視し、子供を地域で見守り、地域を担う人材を育てる事業を目指していく。

### ■ 参考URL ■

<http://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/>



アソビバ!「イカダ作り&イカダ下り」



アソビバ!「通学合宿」